

例11：「映画評論」

作文

上級

中等プログラム 5年

基準	A	B	C	D	E
得たレベル	-	-	5	3	-

背景

- ・ 四週間に渡る単元で、メディア/媒体について学んだ。日本語でいろいろな映画を見たり、それらの評論を読んだりした。その後、評論の書き方を学んだ。その他、本の評論やサイトの評論といった個人的な批評についても学習した。生徒は試験課題としてそれまで見た映画の中から、どれでも好きなものを選んでその評論を書いた。生徒には実際の課題を前もって知らせるということはしなかったが、自分たちの好きな映画、本、有名な俳優や歌手について調べるようにという指示は行なった。600字を書くために必要な情報を集めるためである。
- ・ この課題は試験として一時間の制限時間で行なったが、ワープロの打ち方を学習することも単元の一つだったので、生徒はコンピューター室でワープロを使って作文を書いた。生徒にはログインさせていないので、自分で前もって集めた情報を使うということは彼らにはできなかった。
- ・ 辞書、教科書、メモは持ち込み不可とした。
- ・ 同課題は、基準C及びD内で評価してある。
- ・ 当生徒は日本語を7年間学んでおり、十分な日本語の力を持っている。来年、日本語BのHLを取りたいと考えてMYPの言語B上級を選んだ。

評価

基準C 内容と構成

最高レベル8

この作品がレベル5を得た理由は以下の通りである。

- ・ ほとんどの情報を余裕を持って書いているが、複雑な情報になると難しかったようだ。
- ・ テーマに沿った内容で理由付けができていない部分もある。
- ・ 接続詞の使い方も含め、うまい構成である。

以下の項目ができていれば同生徒はより高いレベルに達したと思われる。

- ・ もっと複雑な内容を加える。
- ・ もっと洗練された文章にする。
- ・ 自分独自の分析も加える。
- ・ 必要最低字数600字の条件を満たす。同生徒は520字しか書いていない。

基準D 言語

最高レベル8

この作文がレベル3を得た理由は以下の通りである。

- 基本的な文法でも複雑な文法でもその使い方いくつか誤りがある。
- 綴りの間違いが時折見られる。漢字はワープロを使っているので間違いはない。
- 正しい言葉遣いで、読み手を意識しようとしている。

以下の項目ができていれば同生徒はより高いレベルに達したと思われる。

- もっと多種の語彙を使う。
- もっと複雑な文法事項を用いる。
- 慣用句をいくつか使う。

生徒回答

一番好きな映画について作文を書いて下さい (600 字)

FILM REVIEW

原題: パイレーツ・オブ・カリビアン

キャスト: ジョニー・デップ
 キーラ・ナイトレイ
 オーランド・ブルーム
 ジェフリー・ラッシュ

製作年・国: 2003年・アメリカ

上映時間: 101分

あらすじ

ジャック・スパロはカリビアンのパイレーツがいます。この人は悪いがいませんが、ほかにパイレーツは悪いです。カリビアンの人をまもるためにジャック・スパロはほかにパイレーツにせんとうをしています。わるいパイレーツはゾンビ人です。これは古いつきものです。このつきものを終わるためにこのパイレーツはアズテクの宝物をさがしています。これから、ジャック・スパロのアドベンチャーははじめます。

好評

パイレーツ・オブ・カリビアンは2003の1番おもしろくておかしい映画です。私は友達から、パイレーツ・オブ・カリビアンについていい意見を聞きました。ジャック・スパロは異常なヒーローです。でもこの人は本当にかっこいいです！活動は楽しませて、長いです。ほかにキャストメンバーはいいと思います。キーラ・ナイトレイは美しくておかしいです。ジェフリー・ラッシュはとてもいい悪いパイレーツです。この人は驚かせる人です。私の1番好きなけしきはジョニー・デップとキーラ・ナイトレイの会話です。パイレーツ・オブ・カリビアンはぜんぜんつまらなかったです。